

JIGSAW

JIGSAW OPS

JIGSAW

会社概要

社名

JIG-SAW株式会社

ISMS認証

IR0038

(ISO/IEC27001:2013,JIS Q 27001:2014)

設立

2001年11月1日

上場市場

東京証券取引所グロース

(証券コード3914)

本社

東京都中央区八重洲2丁目2-1 東京ミッドタウン八重洲

八重洲セントラルタワー33F

本店

北海道札幌市北区北8条西3丁目32

海外拠点

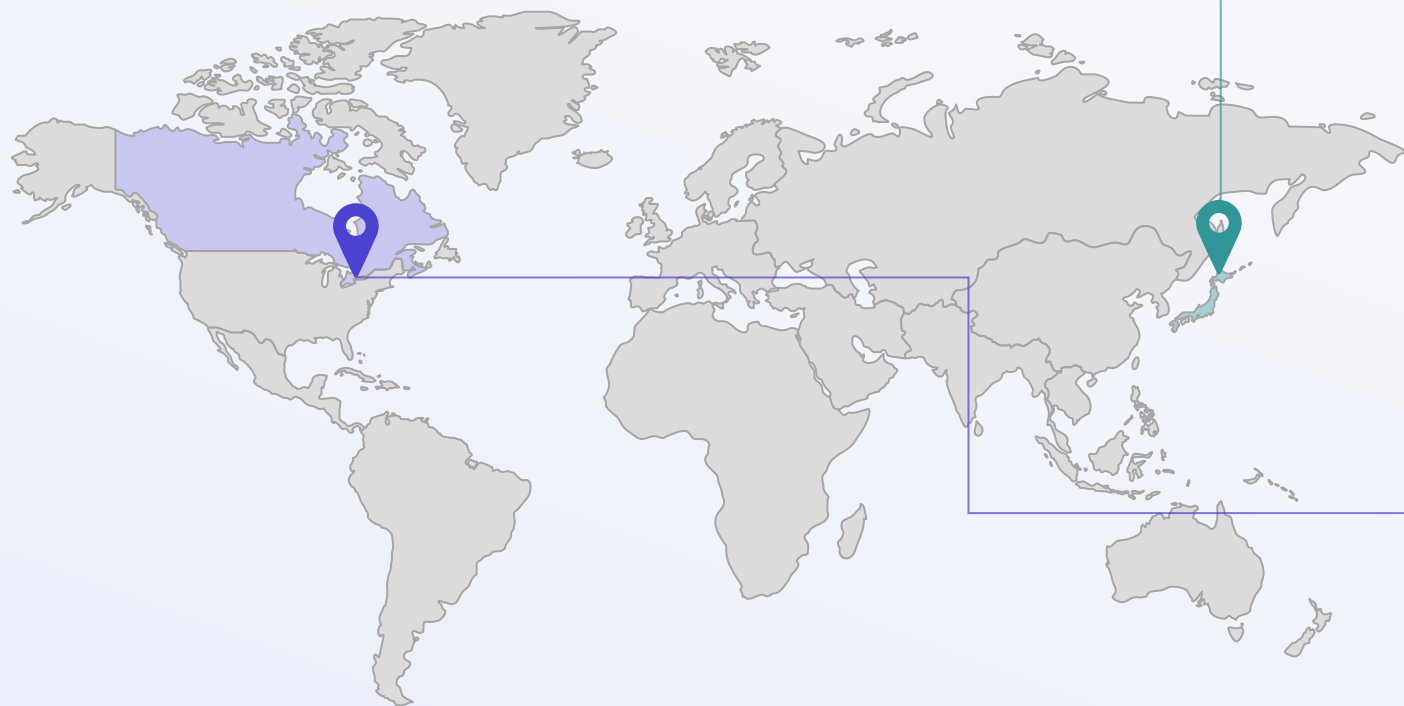
JIG-SAW US, INC.(米国サンフランシスコ・サンタモニカ)

JIG-SAW CA, INC.(カナダ・トロント)



JIG=SAW

データコントロールセンター



札幌コントロールセンター : N44



札幌コントロールセンター : N83



トロントコントロールセンター : TCC



監視体制

- 弊社にお任せいただくことで、監視運用の質の向上や万全なセキュリティを確保したセンターからのサポートが実現できます。

グローバルな2拠点の監視センター

- SCC（札幌コントロールセンター）
専任のサーバエンジニアが常駐する**国内最大級**の監視センター
- TCC（トロントコントロールセンター）
時差12時間のトロント拠点で**夜間帯**の業務依頼も安心対応



監視センター内 セキュリティ

- すべての作業が見える位置に**監視カメラ**を設置
- カードキーによる**入退出管理**
- **個人ロッカー**を設置し、センターへの私物持ち込みを禁止
- USBメモリ等の**外部媒体利用禁止**

JIG-SAW OPSとは

モニタリング

24時間365日の自動モニタリング、最適なモニタリングの設計、設定を支援しシステムの異常、予兆、停止を正確に検知します。

インシデント 対応

インフラのプロフェッショナルエンジニアによるインシデント対応を提供、必要に応じて問題の根本原因を突き止め解決策を提示します。

最適化支援

システムの安定稼働、パフォーマンスの最適化や冗長化、可用性の向上等システムの課題に合わせた支援を行います。

構築支援

オンプレミス、クラウド問わずプロフェッショナルエンジニアによるベストプラクティスな設計を提案、環境構築まで支援します。

JIG-SAW OPS プラン

JIG-SAW OPS はお客様のご要望に応じて、対応内容のカスタマイズが可能。

Observability
& Operation

SecOps

SRE&Request

FinOps

Cloud
Integration

Service Desk

IoTops

JIG-SAW OPS プラン

大分類として7つのプランに分類します

サービス	概要
Observability & Operation	国内外のクラウドサービス、オンプレミス環境、監視ツール等に対する監視や障害対応
SecOps	企業が保有するIT資産（コンピュータ、ネットワーク機器、ソフトウェア、データなど）に対するセキュリティ対応
SRE & Request	国内外のクラウドサービス、オンプレミス環境、監視ツール等に対する設計支援や定常・非定常業務
FinOPS	クラウドコストの監視や最適化支援
IoTOps	IoTデバイスの監視や運用作業
Support Desk	お客様からの電話、メールによる問い合わせ対応を行うサービス
Cloud Integration	国内外のクラウドサービス、オンプレミス環境に対する要件定義や構築

マネージドサービス提供内容（詳細）

大カテゴリ	選択メニュー	対応内容
監視 (Observability & Operation) ※いずれか必須	システム監視/エスカレーション	監視及び障害連絡（電話、メール、その他ツール）
	URL監視/エスカレーション	監視及び障害連絡（電話、メール、その他ツール）
	WEBシナリオ監視	シナリオ監視（自動連絡メール付き）
障害対応 (Observability & Operation) ※オプション	障害一次対応(初動) ※15分程度の作業	復旧に必要なプロセス、OSの再起動
		復旧に必要な手順書対応（コンパネ操作、正常性確認等）
	障害二次対応 ※一次対応で復旧しない場合の復旧サービス	復旧に必要なサーバログ・原因調査
		障害時クラウド問い合わせ代行
リストア対応	復旧に必要なバックアップからのリストア対応	
その他 (Observability & Operation) ※オプション	月次レポート	月次の作業報告書
	月次定例会	リモートで月1回、1時間程度の定例会
	VPN管理費用	拠点間VPNが必要な場合の回線費用
	DR対応費用	DR要件がある場合のオプションメニュー
	3rd監視ツール費用	3rd監視ツールの設定自体もJIG-SAWで行う場合の費用
保守作業 (SRE & Request) ※オプション	定常作業（定期作業） ※毎月●日、毎週●曜日などの定期的な運用作業	例) セキュリティパッチ適用 スクリプト実行
	非定常作業（依頼作業） ※不規則に発生する作業で依頼ベースの運用作業	例) サーバスケールアップ、ダウン SSL証明書対応 各種設定変更作業

JIG-SAW OPSサポート範囲(一部)



マルチ環境に対応

マルチクラウドからオンプレミスまで。
あらゆるサービスの安定稼働を24時間365日体制で支えます。

国内外の主要クラウドサービスに対応。導入支援～監視・運用保守までをワンストップでサポートいたします。



※2024年4月1日をもって、
「FJcloud-V」に統合



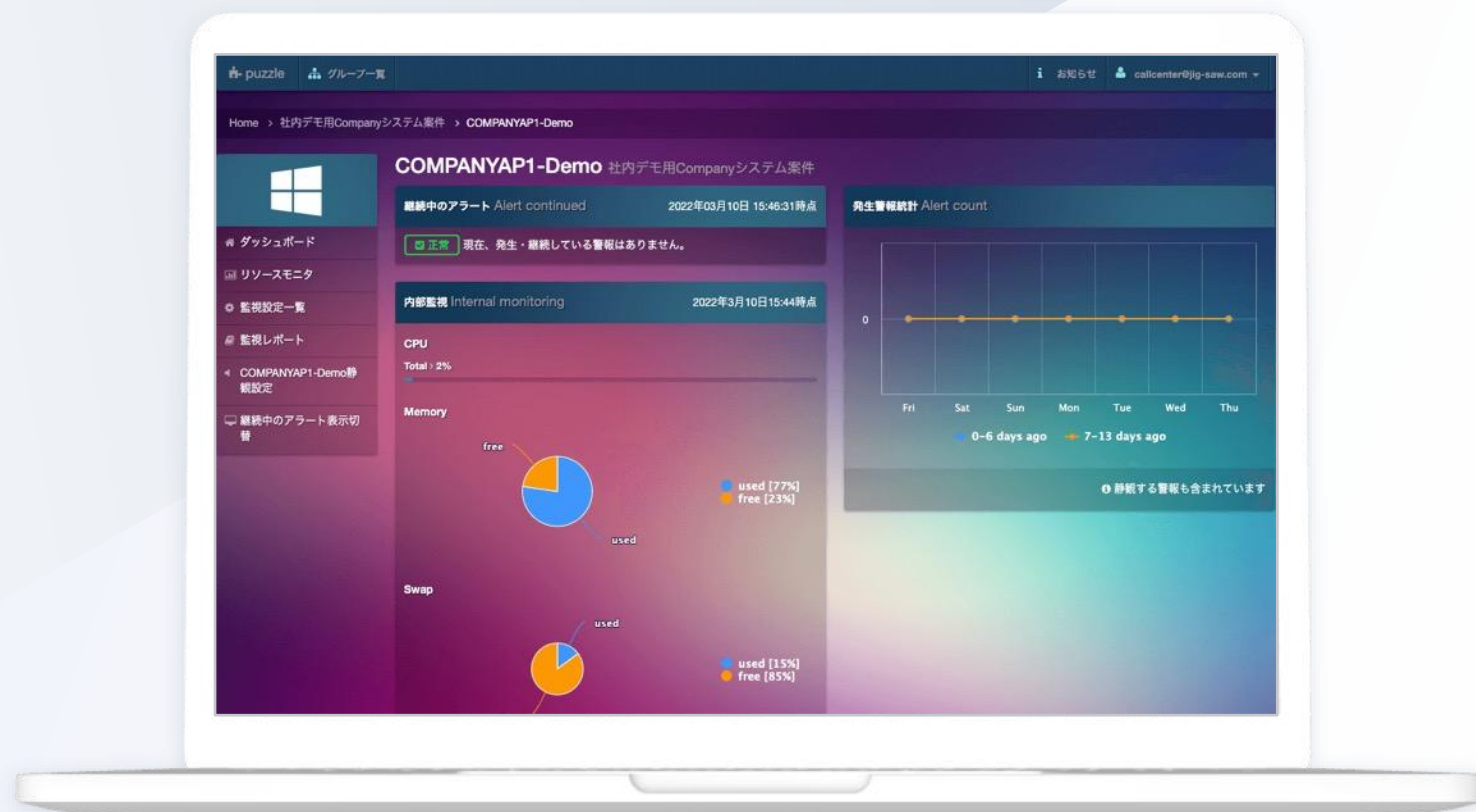
puzzle

データ・コントロール プラットフォーム

Puzzleは自社開発の運用プラットフォームです。
検知・取得する膨大なビッグデータの動き・揺らぎを検知するだけでなく、優先順位の判断、指示までのすべてを自動で実現しています。

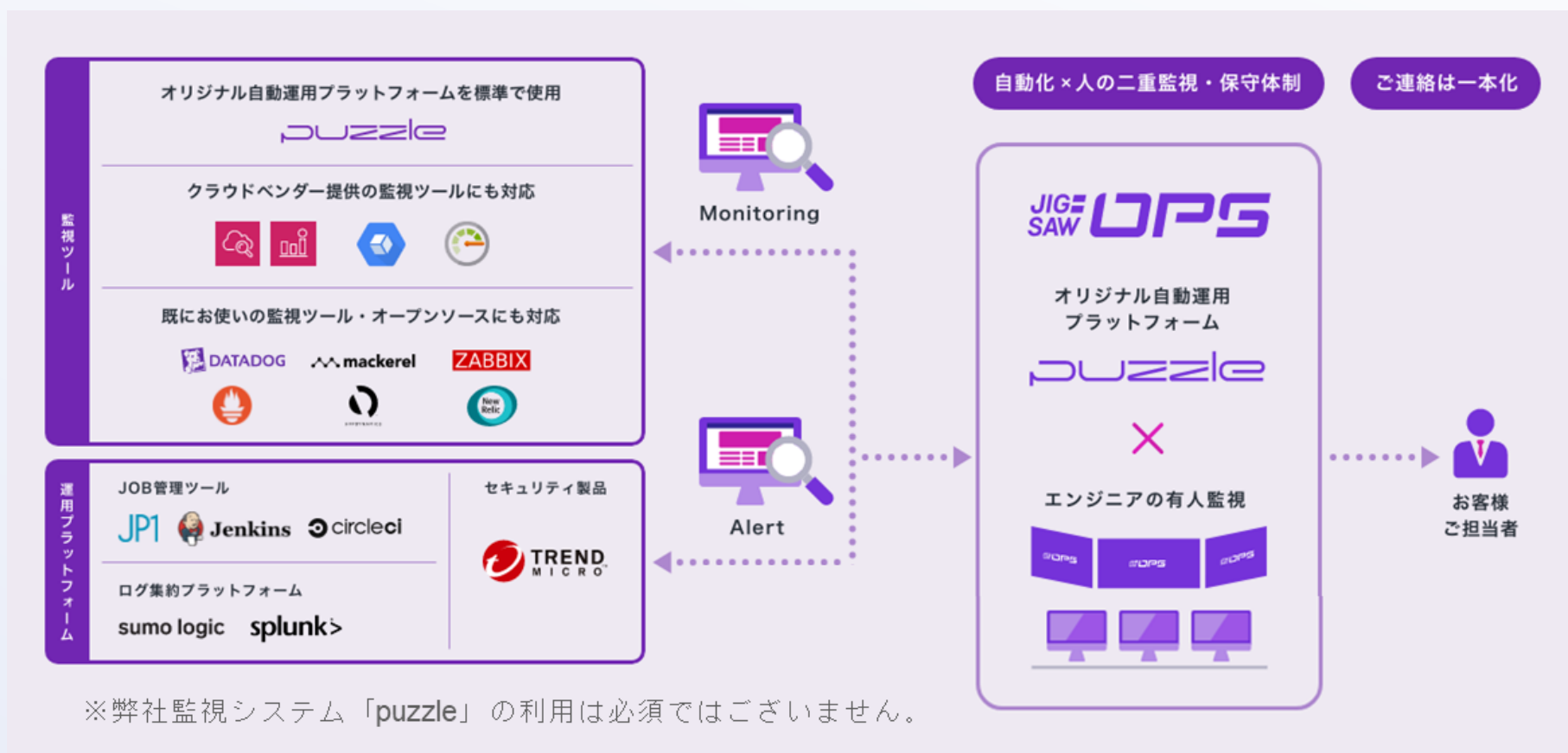
閲覧できるもの

- ・発生中の警報一覧
- ・サーバのリソースグラフ
- ・現状の監視設定内容
- ・静観設定画面
- ・監視レポート（1か月単位で自動出力）



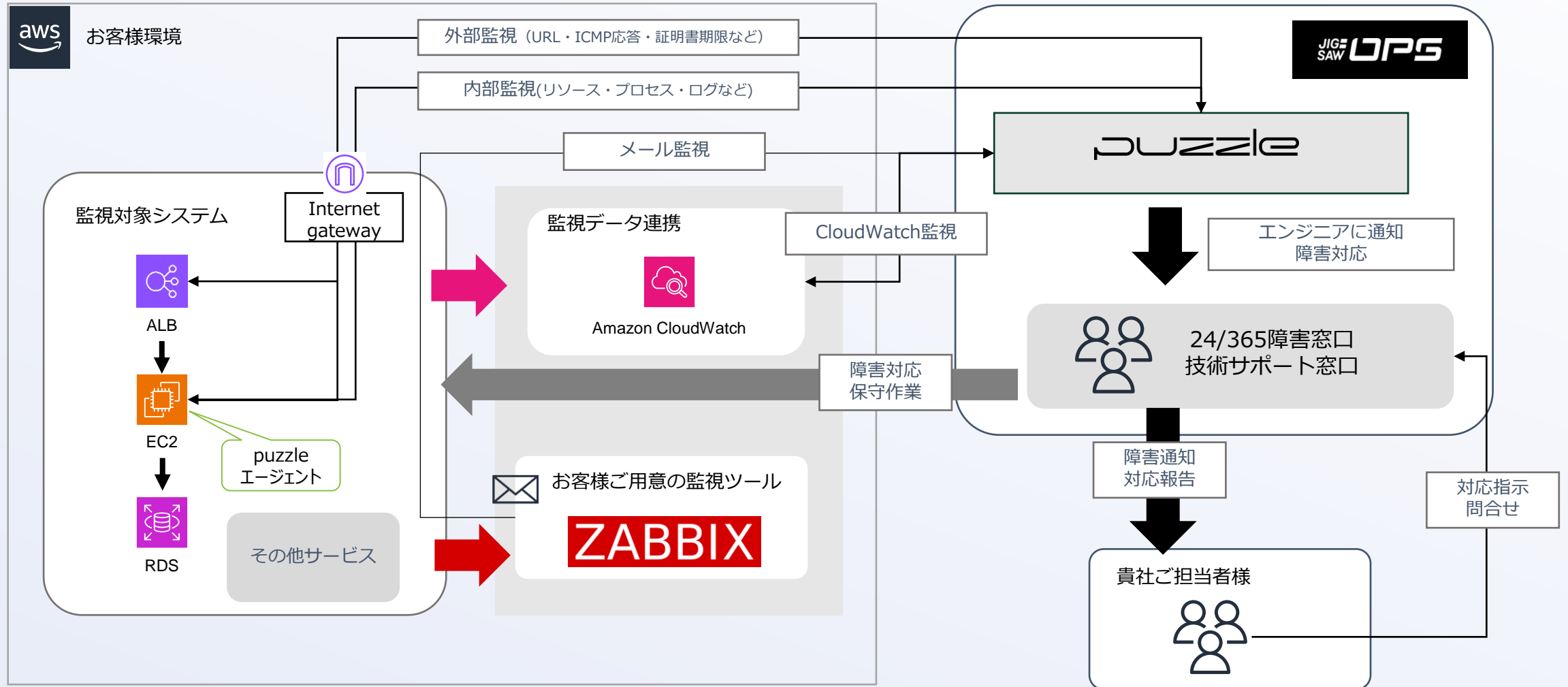
監視イメージ

既にお客様がご利用中の各種運用プラットフォームや監視ツールも、そのままご利用いただくことが可能です。各種ツールやサービスからのアラートをJIG-SAW OPSが全て吸収することで、お客様へのご連絡は一本化されます。



システム監視(24/365) : puzzle利用イメージ

puzzleを用いた監視イメージです。メール監視・内部監視・外部監視・CloudWatch監視の4機能を用いて監視および通知のフローを策定していきます。



ユースケース

某大手保険グループ会社

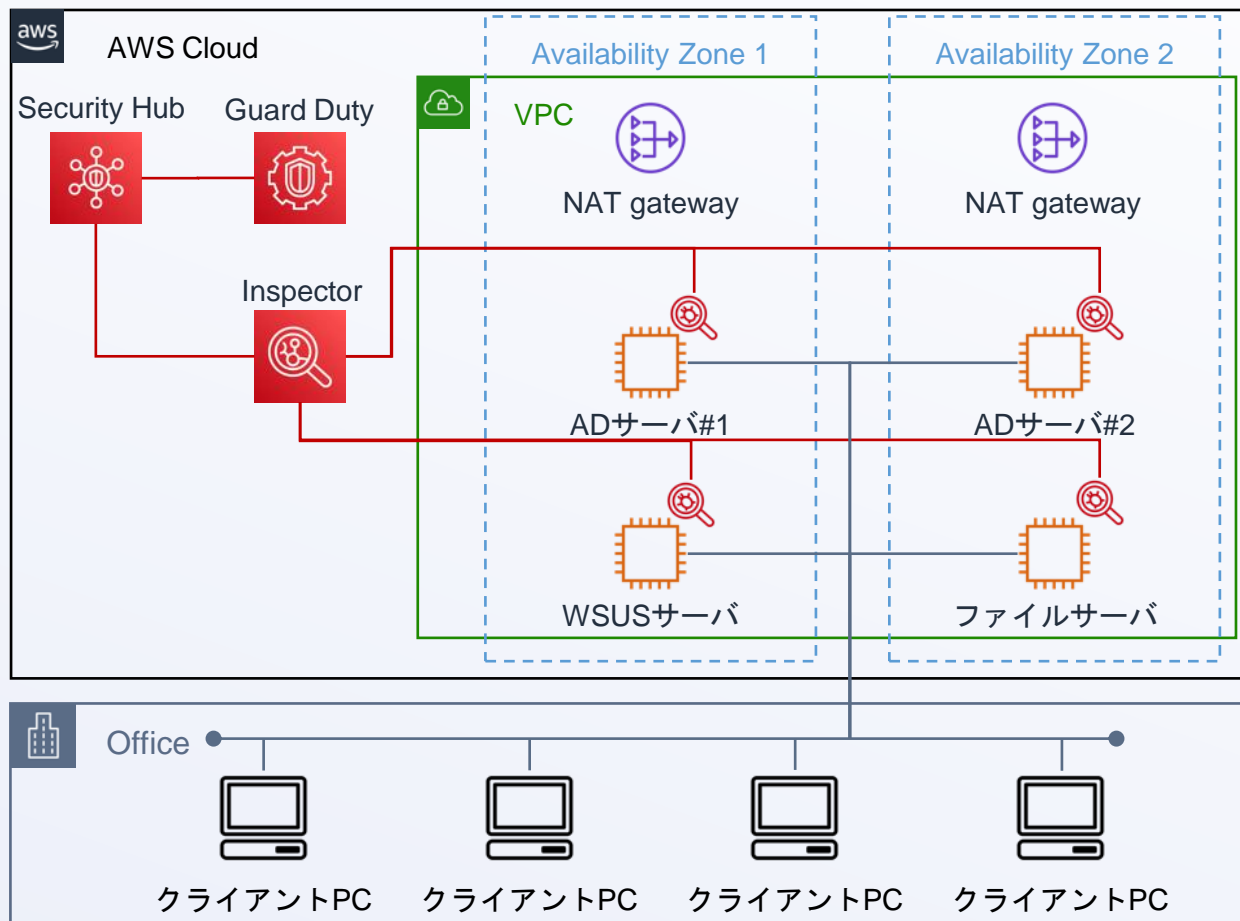
オフィスLAN環境のクラウド化と運用事例

【抱えていた課題】

- ・ オンサイト対応の為、復旧まで時間がかかっていた。
- ・ 過剰なスペックのマシンを使ってコスト負担となっていた。
- ・ WindowsServerのバージョンアップは夜間、休日にオンサイトで対応していた為、対応者の負担が大きかった。

【解決/改善】

- ・ クラウド化によりオンサイト対応が不要になった。
- ・ 障害時対応を委託することにより自社での対応が不要になった。
- ・ 構成の提案を受け、高可用性で有りながらも低コスト且つセキュアな環境を実現。
- ・ クライアントPC、WindowsServerのパッチ適用作業を運用委託し自社でのパッチ適用作業が不要になった。
- ・ プラットフォームの定期脆弱診断や脅威や攻撃の検知が可能になった。



ユースケース

某コミックアプリ分析基盤

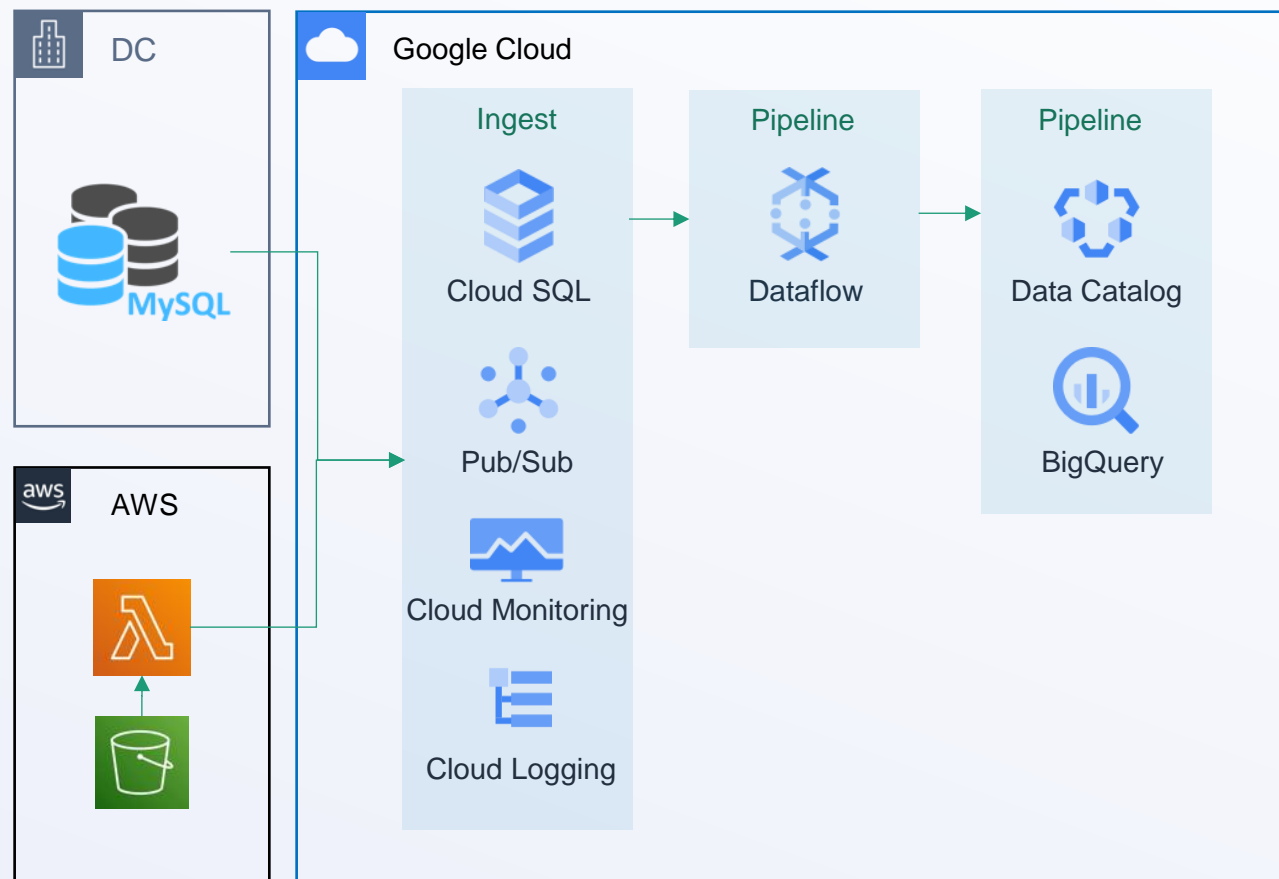
マルチクラウド構成の分析基盤運用事例

【抱えていた課題】

- 高額なライセンスのETLサーバを使いコストが課題となっていた。
- パフォーマンスが悪く必要な時にデータを取得できず業務に影響がでていた。
- 障害時に大量のデータの洗い替えが必要で非常に時間もかかる状況であった。

【抱えていた課題】

- 従量課金で低コストな環境を提案いただきパフォーマンスも改善。
- ジョブの実行エラー時の対応を委託し調査や夜間帯の再実行対応が不要に。



ユースケース

某大手保険グループ会社様サービス基盤

Azureセキュリティサービス運用事例

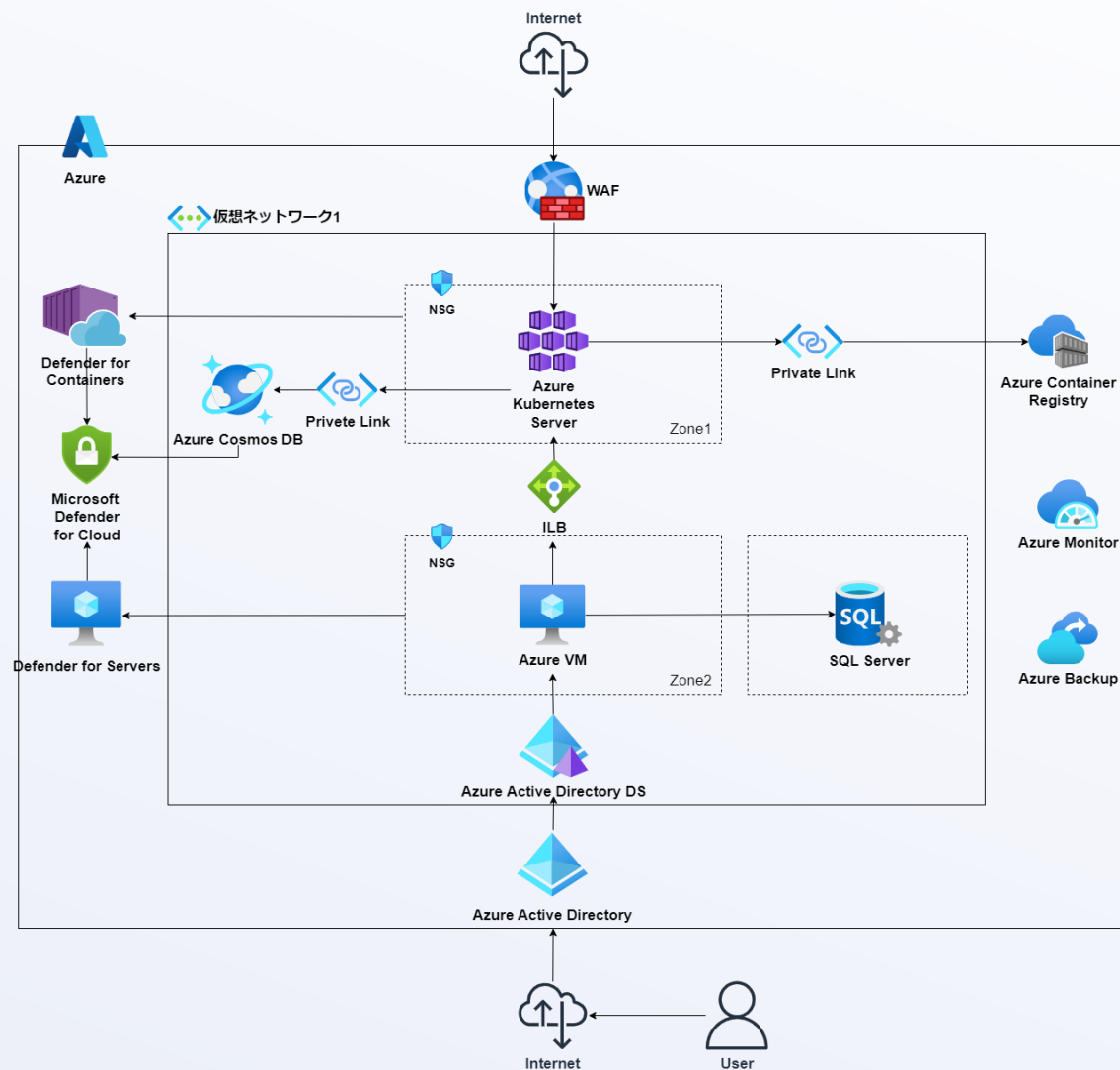
【抱えていた課題】

Azureで展開しているサービス基盤において、親会社より提示されたクラウド利用のガイドラインに準拠するセキュリティ対策と運用を指示された。

Azureにおけるセキュリティのベストプラクティスやそれを評価する為の仕組みについて知見がなく対応ができていなかった。

【解決/改善】

- Defender for Cloud/Servers/Containersを導入しAzureのプラットフォーム上の脆弱性、サーバ/コンテナの脆弱性を診断し可視化、親会社向けにダッシュボードを提示し評価の結果や現在の状況、対応対策の計画が提示可能となった。
- 脆弱性だけではなくビットコインマイニング、アカウント侵害など不正なアクティビティや脅威を検知可能となり、また検知から対応方針の提示、提案までを委託することにより迅速なセキュリティオペレーションを実現した。



ユースケース

予約ポータルサイト

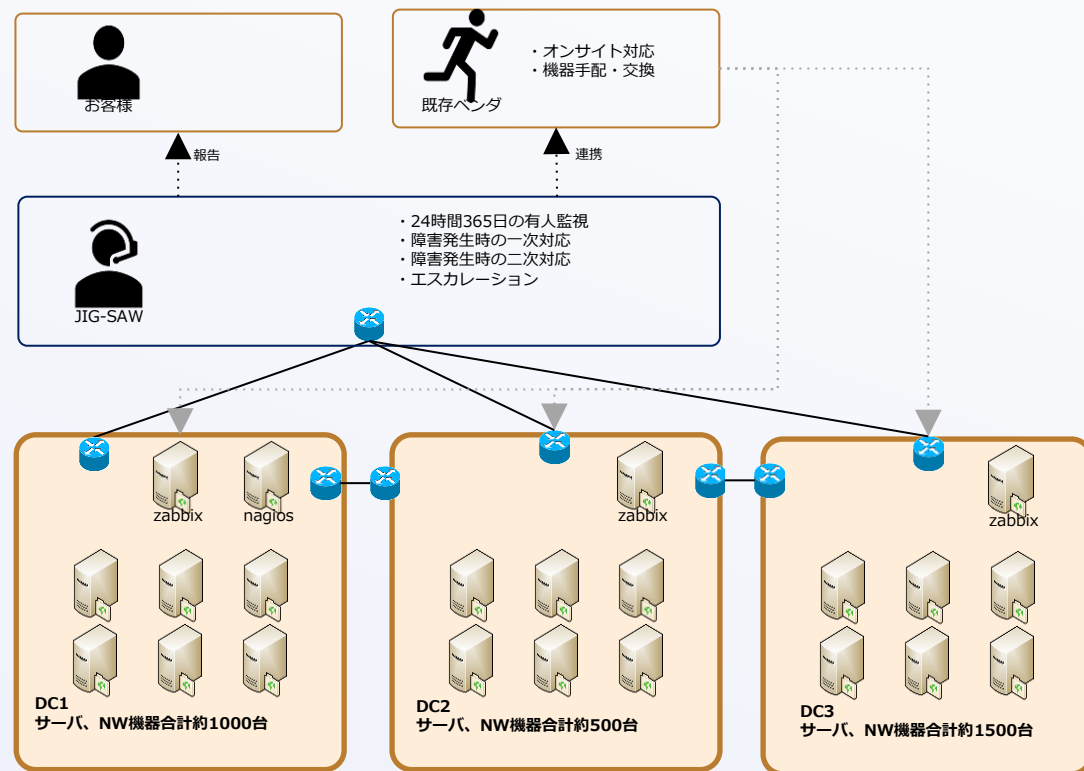
マルチクラウド構成の分析基盤運用事例

【抱えていた課題】

- 予約ポータルサイトを運営している企業様で、グループ会社での既存運用体制に不満を感じていた。※コストとサービスレベル
- 今後はサーバの一部クラウド化も検討しており、その際にオンプレミス・クラウド双方に対応出来る状況への変化を望まれていた

【解決/改善】

- 今後のクラウド利用も考え、オンプレミス/クラウド問わず対応可能なOPSをご選定いただいた。
- 作業領域において、現地（オンサイト）作業は既存のグループ会社を継続して採用し、リモートによる監視・運用保守対応部分やクラウド化した場合の運用保守全般をJIG-SAWが対応するという、既存ベンダとの作業領域を分ける事により運用費用の最適化に貢献。



導入実績企業ロゴ (一部)

TOYOTA

NTT docomo



NTT DATA

子どもたちに誇れるしごとを。
SHIMIZU CORPORATION
清水建設

パーソルキャリア

BANDAI NAMCO

ZENRIN
DataCom

A D A S T R I A
Fly fashion!

富士急行



0TELWANDS

Tabio
tradition in motion

PARCO DIGITAL MARKETING



Benefit one

PLAZA CREATE

BEING

GDO

人と企業の新しい関係をデザインする。
LIXIL

心かよう 夢かなう
南海国際旅行

Wedding Park

C BIRD

CU サイバー大学
Cyber University

Forum
Engineering
inc.

もっと素直な伝え方を。
Jstream

SHIFT
SOLVE. EVOLVE. THEN SHIFT.

アルク

導入の流れ



お見積り

運用の要件やシステム環境をヒアリングさせていただきプランとお見積りをご提示いたします。



ご注文・ご契約

お見積りの内容に合意いただきご注文いただきます。



設計/構築/導入

ご契約後弊社エンジニアがシステム設計、運用設計、監視設計を行い構築から導入までを行います。

お客様でご用意の手順書やフローにつきまして受け入れを行います。



運用開始

環境の構築が完了し運用フロー、手順、体制の準備が整いましたら24時間365日の運用を開始します。

⋮ **THANK YOU** ⋮